

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	街路事業				
地区名	都市計画道路 津島七宝名古屋線				
事業箇所	津島市西愛宕町～津島市東愛宕町				
事業のあらまし	<p>(都)津島七宝名古屋線は、津島市からあま市(旧七宝町)を經由して名古屋市を結ぶ主要幹線道路である。</p> <p>このうち、当該事業区間は小学校の通学路に指定されているが、歩道の連続性が確保されていないことから、歩行者及び自転車利用者の安全性が十分に確保されていない状況である。また愛知県地域防災計画で第2次緊急輸送道路に指定されている。</p> <p>このため、「交通安全対策の強化」、「緊急輸送道路機能の強化」を主な目的として、車道拡幅、歩道設置を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>①交通安全対策の強化</p> <p>②緊急輸送道路機能の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事業採択時(H21)	再評価時(H28)	変動要因の分析	
	事業期間	H21～H25	H21～H30	用地交渉の難航	
	事業費(億円)	4.5	6.3	—	
	経費内訳	工事費	2.8	3.0	工事費の精査による増加
		用補費	1.3	2.7	物件調査結果による増加
		その他	0.4	0.6	物件調査費の増加
事業内容	現道拡幅 延長：755m 幅員：16m 車線数：2	同左	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況】</p> <p>現道は、歩道がない約6.4mの道路で、両側とも住宅市街地となっていることから、自転車や歩行者の通行が危険な状況であった。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>当該区間の東端の愛宕橋前後の150mほど(約20%)の整備が進捗しているが、依然として未整備の区間は、交通安全上危険な状態である。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>変動要因はない。</p>			
	判定	B	<p>A：事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		
	【理由】	現道は依然として歩道がなく、交通安全上危険な状態にあるため。			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.5</td> <td></td> <td></td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td>0.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.76</td> <td>0.15</td> <td>20%</td> <td>0.76</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.5</td> <td>1.9</td> <td>42%</td> <td>6.3</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>2.1</td> <td>0.5</td> <td>24%</td> <td>3.0</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>1.9</td> <td>1.1</td> <td>58%</td> <td>2.7</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> <td>60%</td> <td>0.6</td> <td>75%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地取得の一部は先行取得済みであり、面積ベースの用地取得率は約76%</p> <p>【施工済みの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H27年度末までに、事業区間0.76kmの内、0.15kmの整備が完了。</li> </ul>			H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種区分	調査・設計	←	→									用地補償		←							→		工事			←							→	事業費(億円)	計画		1.0					3.5			4.4	実績		0.2					1.7					これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	0.76	0.15	20%	0.76	20%	事業費(億円)	4.5	1.9	42%	6.3	30%	工事費	2.1	0.5	24%	3.0	12%	用補費	1.9	1.1	58%	2.7	61%	その他	0.5	0.3	60%	0.6	75%
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																				
	工種区分	調査・設計	←	→																																																																																																												
		用地補償		←							→																																																																																																					
		工事			←							→																																																																																																				
	事業費(億円)	計画		1.0					3.5			4.4																																																																																																				
		実績		0.2					1.7																																																																																																							
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																											
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																										
	延長(km)	0.76	0.15	20%	0.76	20%																																																																																																										
事業費(億円)	4.5	1.9	42%	6.3	30%																																																																																																											
工事費	2.1	0.5	24%	3.0	12%																																																																																																											
用補費	1.9	1.1	58%	2.7	61%																																																																																																											
その他	0.5	0.3	60%	0.6	75%																																																																																																											
2) 未着手又は長期化の理由	事業区間が津島市の住宅市街地であり地権者が多いことから、用地交渉や代替地の選定等に時間を要しているため、事業が長期化している。																																																																																																															
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>一部の用地買収が未だ完了していない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>事業費ベースで、用地補償は約58%、工事は約24%進捗している。用地買収を完了するために、引き続き用地交渉を進め、平成30年度の事業完了する見込みである。</p>																																																																																																															
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまで事業長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>⊙これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</p> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																															
	<p>【理由】</p> <p>用地交渉や代替地選定等に時間を要することが予想されるが、引き続き用地交渉を進めることにより、平成30年度の事業完了が見込まれる。</p>																																																																																																															

Ⅲ 対応方針（案）	
<b>継続</b>	中止：上記①～②の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業区間における交通事故発生状況（事故件数、事故類型）を定量的に評価する。</li> <li>・自転車・歩行者通行の安全性の確保についてアンケート等により評価する。</li> </ul>	